

7月3日(木)
9月8日(月)

「田んぼ観察&稲作体験教室」開催

蔵小5年生

7月3日 田んぼ観察



稲の分割



5月7日に植えた苗が7月3日には稲の根元から新しい茎が出て成長しています。その後、8月25日位に「水抜き」をして、稲の成長を完了させ、収穫作業をスムーズにします。



9月8日 さあ、「稲刈り」だあ〜!

5月に「田植の授業」で植えた稲の生育状況を見守ってきた自分たちのお米、「蔵小米」いよいよ収穫です。

一株ずつ刈り取り、6株〜10株ぐらゐを“わら”で束ね、稲掛け(はさがけ)をしました。

刈り方や束ね方・掛け方等、芝出の坪田正博さん・森岡繁喜さん・北橋勝美さん・北道直幸さん・田中佐和さんに教えていただきながら、収穫を楽しく学びました。



「はさがけ」と5年生製作「かかし」



2株で、お茶碗一杯のお米が取れます。今回収穫したお米は、乾燥し、粳摺りをしたあと、こども達に届けられます。自分達のお米! きっと特別な味がする事でしょう! (冬には稲わらを使って正月飾りを作ります。)

10月10日(金)

蔵持地区の伝統文化教室 開催

蔵小3年生

～ 地域の伝統文化や歴史を知ろう ～

蔵持小学校体育館にて、蔵持小学校3年生の授業「伝統文化教室」が開催されました。

講師は、“蔵持獅子神楽保存会”の皆さん。

毎年春日神社の秋祭り(10月の第2日曜)に、獅子神楽が奉納される前日、この地区で受け継がれている“獅子神楽”を披露しています。



迫力ある舞と、体育館いっぱいに広がる太鼓の音。少し驚いた子ども達も、実際の獅子に触れ、これまで引き継がれてきた蔵持の伝統文化を感じてくれたようです。その後、「蔵持の昔話“熊坂長範”」や、「ほんとにあった蔵持小学校の空襲(被弾ピアノ)」のお話があり、自分たちの住む“くらもち”を知ることができました。



小学校での舞を終えた獅子神楽保存会の皆さんは、その後「蔵持こども園」にも立ち寄り、園児たちに獅子舞を披露しました。獅子神楽保存会の皆さんありがとうございました。



10月3日(金)

ウォーキング教室 開催

主催: まちじゅう元気P



講師 西中清美先生

足元から元気に! 正しく歩こう!

参加者17名で、正しいウォーキングの仕方、特に「足の指」「足の裏」の大切さを教えていただきました。

ウォーキングは一人でも気軽にできる運動です。身長45%の歩幅でかかとから着地、後ろ足で押すように歩きましょう。その時、親指に力を入れて親指で押すように歩きます。

親指を使うことで“内もも”の筋力が鍛えられます。お家の中でも意識して歩いてください。右図のように椅子に座ってできる運動もあるので試してみてください。



足の指でタオルを引っ張る運動

